

【多様な命と共生する持続可能な農のかたちを求めて】

こんにちは。お元気ですか。

いま私は、まだ会ったことのない、でも、
同じ気持ち、近い感覚で未来を求めている誰かに向けて
いや、そうでなくとも、今これからをどうしていったらよいか
モヤモヤしたものを抱え未来を案じている誰かに向けて
手紙を書くような気持ちでこれを書いています。

いつからそうになっていたのか、気がつけば私たちを取り巻く
「社会」「世界」は暗い出来事が続いています。
もう、こんな大変なことはしばらく起こらないだろう、
ここから立て直そう、と思っていると、
またすぐに、思いもしなかったことが起こる、そんな繰り返しです。
なんだか、全体的に「元気」がどんどん目減りしていくのを感じています。

アフガニスタンで平和のために尽力された中村哲さんが
こんな言葉を残されています。

「人の幸せとは三度のご飯が食べられて家族と一緒に穏やかに暮らせることだ」

あまりに複雑になり過ぎた関係からなる物事の果てに、今起こっている
様々なことがあるのだとしたら、
そこに立ち向かうことができるのは、ささやかだけれどシンプルで力強い
農的な営みを真ん中に構えた、人々の連携にあると思っています。

2022年春から、私たちは北海道の山間地の田畑と森を拠点に
馬と共に働き、米や麦・大豆などの穀物を主に生産し、森を整備する農場を、
CSAの仕組みを取り入れてスタートします。
ぜひ、一緒に育てる仲間になってください。

【CSAとは】

CSAは、生産者と消費者が連携し、年単位の前払いによる契約を通じて
相互に支え合う仕組みです。

そのことにより、生産者は安定した計画に基づいて仕事に取り組むことが
でき、そのプロセスでできた生産物を会員とシェアします。

もうひとつ、CSAの大きな特徴として、消費者は単に生産物を購入するという

一方方向の関係だけでなく、農作業や出荷作業など農場運営に参加し共に農場を作っていく対等な関係になる、ということがあります。本来、農家の仕事は農産物を作るだけでなく、生態系や地下水、それが繋がる流域など周辺的环境に与える影響を考慮し、人が介在することで持続可能な環境を育てていくこと、までが含まれているはずですが現状はそうはなっていない。

それには様々な理由があると思いますが、大きな要因のひとつに食べ物が作られてから届くまでのプロセスがあまりにも離れ過ぎてしまった、ということがあります。

市場流通の求める価格で生産物を作ることと、周辺環境を守る農業を営むこと、この両立は、農家の方にかかる負担をとくにキャパオーバーしているのです。CSAの仕組みには、消費者、生産者の距離をぐっと縮め、一歩踏み込んだ関係性の中で様々な問題解決に取り組み、生産物のみならず小さくしなやかで強いコミュニティを育てていく可能性があります。

【CSA+H(Horse) 私たちのHCSAについて】

そのCSAにHorseのHを加えて、馬と働く農場を共に作っていくのがこのHCSA農場です。

私たちは、農耕馬と一緒に田畑を耕す「馬耕」、森で木を運ぶ「馬搬」という昔ながらの技術で農林業を行なっています。

そうしていると、

「自分もいつか馬を飼いたい」「いつか馬と働きたい」という声をよく聞くようになりました。

馬と暮らすことの実際、共に働くことの苦勞と困難、いえいえ、それを上回って余りある喜びを、シェアしたい、と考えています。

それは「馬と働く人」を育てることにもつながりますが、同時に「人と働く馬」を育てることにもつながります。

今の時代、農耕馬の需要はとても少なく、生産育成牧場も減り、今いる、いわゆる農耕馬と呼ばれる馬たちは主に食肉用としてその継続が維持されています。

ここでその是非を問うことはしませんが、生きて動く農耕馬はそれはそれは大きくて力強くて、そして穏やかで、本当に多くのものを私たちに与えてくれる存在です。

HCSA農場として実践の場を開くことで、こんな素晴らしい馬という存在をパートナーに迎えて馬と働く人たちが増える未来の入り口となれるよう共に学んでいくことができれば、と考えています。

【HCSAの3つの柱】

- ・馬と働く農場の運営を支える
- ・「馬と暮らしたい・働きたい」人々が共に学び合う場をつくる
- ・働く馬コミュニティが多様に広がる未来をつくる

【会員になるには】

前述の通り、CSAは基本的に1年ごとに前払いする仕組みですが、今年に限り、月会費5,000円としてスタートします。

(オンラインストアを利用します)

この場所での私たちの農業自体が今年からだということ、

1年を通しての収支の報告をまだできないこと、

CSAの仕組みの運用自体はじめてなこと、

とにかくはじめての挑戦なので、

今年1年は「お試し期間」ということになります。

ですので、途中入会、途中退会も今年に限りOKです。

ここからはじめて、経費などを公開し透明性のある形で会員と共に運営を進めていきます。

(来年1月から年会費に切り替えていく予定です。)

【HCSA会員になると】

できること

- ・いつでも農場にこれる (要連絡・スタッフ不在の場合は不可)
- ・農場での作業 (畑、森、堆肥づくり、馬の世話、小屋づくり、薪づくりetc…)
- ・農場の運営に関わること
(CSA農場では、会員どうしの自発的な動きで新しい事業が生まれるという例もあり、この場を活かして何ができるかの可能性が広がっていったら楽しいなあ、と思います)
- ・収穫物のシェア
(麦 (小麦、スペルト小麦) ・大豆など主に穀物が主となります。)
- ・果物のシェア
(これから育てていく食べられる森のもので、まだ先の話ですが)
- ・月1回のオープンデイ「馬と過ごす、森の1日」参加
- ・イベント、勉強会に会員価格での参加
- ・学んだことや情報のシェア
- ・作業後のサウナ (秋に建設予定)

これからやりたいことあれこれ・・・

- ・みんなが使える小屋、休憩所を建てる

- ・水車（粉をひいたり、リンゴを潰したり）、
または畜力を使った道具の復旧・制作
- ・食べられる森づくり
- ・子ども農場のような場づくり
- ・音楽祭
- ・馬と暮らすタイニーハウスづくり
(5~6月頃建設予定、遠方の会員さんは会員価格で宿泊できます)
- ・森のサウナ小屋づくり（秋に建設予定）

いろいろ書きましたが、質問などお気軽にお問い合わせください。